

平成 26 年 8 月 15 日

教育学部長 殿

FD 委員会 委員長
福田 亘博

教育学部教員による前期授業参観について（報告）

教育学部では、平成 20 年 4 月の大学設置基準の一部改正に伴い FD の組織的な取組みの一環として、FD 委員会において「学部教員の相互の授業参観が学部教育の授業改善につながる」との答申を得たことから、平成 26 年前期分の授業について専任教員の授業を対象に授業参観を実施した。

授業参観の実施状況及び授業参観アンケート結果を取りまとめたので、以下に報告する。

1. 実施状況

授業参観は、別紙の授業参観実施要領に準じて実施する。平成 26 年度前期の授業参観は以下のように実施した。

- 1) 授業参観者：教育学部教員 11 人（授業参観者 11 人）
- 2) 対象期間：平成 26 年 6 月 23 日（月）～7 月 30 日（月）
- 3) 授業参観対象の講義：前期開講の専任教員による講義 4 科目（オムニバスを除く）（心理学概論、体育、教育原理、音楽）について、対象期間中、授業担当者から指定された日時に授業参観を行う。
- 4) 授業参観アンケート：授業参観後、授業参観アンケートの所定の項目に記入の上、FD 委員会委員長へ提出する。

2. 授業参観アンケート結果

授業参観アンケートでは、別紙に示すように、各教員の授業に対する印象について、①「動機づけ」、②「学生とのコミュニケーション」、③「講師について」、④「技法」について、それぞれ「良くあてはまる：4 点」、「ある程度あてはまる：3 点」、「あまりあてはまらない：2 点」、「全くあてはまらない：1 点」及び「該当しない」の 5 項目について○をすることと指定した。また、カッコ内に記載のように点数化を行い、総合評価をポイント化して可視化した。記述欄として、「工夫していると思われる点や良い点について、具体的な指摘や自分の授業等に取り入れたいアイデア等があれば記述するようにした。

その結果、参加した教員の授業参観アンケートは以下のように取りまとめた。①授業参観には教育学部教員の 9 割が参加した。また、②授業参観アンケートの回収率は 100%であった。③アンケート①～⑤の項目において、授業参観した教員は、対象となった授業につ

いて、総合評価点として「2.74点～3.89点」の範囲であった。一つの教職基礎講義で改善を要すると考えられる講義があった。一方、その他の授業参観対象講義では質問事項に対してそれぞれ「良くあてはまる」や「ある程度あてはまる」にマークしており、満足すべき講義であると判断された。

また、コメント欄として、「工夫していると思われる点や良い点などについて具体的な記述を求めた」ところ、

- 1) 授業の組み立てが学生にとって分かりやすく工夫されていた。
- 2) アクティブラーニングの手法について、コメント欄を整理すると、①「グループ学習」、②「事前・事後学習」の確認、③「講義前後にパワーポイントで重要項目を確認」、④「宿題としたレポート等に対して個別に回答する」、⑤「学生に授業への参加を促すために学生一人ひとりに発言を求める」ことなどが実践されていることが確認された。
- 3) 「アニメ」を取り入れて学生の興味を引かせる工夫がされていた。
- 4) 授業内容を一方的に覚えさせるのではなく、自分の言葉で考え表現するように進めていた。

その他、「自分の授業等に取り入れたいアイデア等があれば、具体的に書いてください」との質問に対して、①前もって（かなり前に）資料を配布しておく、②学生の考えを取入れて、授業を進めるところを参考にしたい、③単純にビデオの内容の感想ではなく、批判点についても尋ねていた。これに対して学生から鋭い指摘がされており、学生が教育についてどのような考えを持っているかを知ることが出来た点、④パワーポイントの効果的な活用などについて参考にしたいとのコメントがあった。

3. 総括

以上のように、教育学部では組織的なFD活動の一環として「教員による授業参観」を初めて実施した。教育学部は、平成26年度に開設され、一期生を迎え授業を開始したばかりである。多くの大学でも授業参観は実施されているが、教員間の授業参観に対する意識の低さや目的の不明確さが障害となっているためか、教員相互の授業参観は実施率が低いのが現状である。それにもかかわらず、本学部の授業参観にはほとんどの教員が参加し、また授業参観の対象となった前期開講された4科目の授業について、授業参観アンケート結果を見る限り、同僚教員から見て「一部問題が指摘されたが、その他は満足すべき講義が実施されている」と評価されたことは何よりであった。

今後、学生による授業評価と合わせて整理・検討し、授業参観の目的である授業改善につながるように計画している。

以上